

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	事務事業名 室蘭登別防犯協会連合会助成事業
-------------------	------------------------------

区分	番号	名 称	
章	2	自然とともに暮らすまち	
節	3	安全に安心して暮らせるまちづくり	
施策	5	犯罪のない安全なまちづくり	
小分類	1	防犯対策の推進	
主要な施策	2	地域ぐるみの防犯活動の推進	
事務事業番号	002	事務事業コード	23512002
		事業開始年度	昭和 5 3 年度
		事業終了年度	平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	室蘭登別防犯協会連合会助成金
------	------	------------	----------------

部 名	市民生活部	グループ名	市民サービス G
-----	-------	-------	----------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #ffffcc;">（事務事業の実施目的を具体的に記載してください）</p> 犯罪や事故・災害の不安や少年非行のない明るく住みやすい地域社会の実現をめざすため、関係機関・団体と連携、効果的な地域安全活動を展開する連合会を支援するために助成金を支給する。
手段（事業の内容・活動）	<p style="background-color: #ffffcc;">（目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください）</p> 室蘭登別防犯協会連合会の活動に対し、助成金を支出し支援する。 [事業内容] 1. 該当犯罪等の更なる抑止と自主防犯活動の強化 2. 振り込め詐欺の予防と撲滅活動の推進 3. 子ども・女性を犯罪被害から守るための地域安全活動の推進 4. 組織の活動基盤の充実と活動の活性化 5. 少年の非行防止と有害環境浄化活動の推進 6. DV、ストーカー、児童及び高齢者虐待など社会的弱者対策の推進 7. 職域防犯団体への支援と協力 8. 暴力（団）排除活動の推進 9. 防災活動への参加、支援
成果	<p style="background-color: #ffffcc;">（事務事業の実施成果を具体的に記載してください）</p> 各種犯罪の未然防止と市内から一切の暴力を追放し、安全で安心して暮らせるまちづくりを実現する。
根拠法令等	<p style="background-color: #ffffcc;">（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください）</p> 登別市生活安全条例

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	犯罪件数	件	目標値	650	0	0	0	0
			実績値	329	/	/	/	/
			目標値					
			実績値		/	/	/	/

事業費の推移

区 分			単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	650	650	650	650	650	1,950
合 計				650	650	650	650	650	1,950
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	17	17			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		17	17			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 昨年度内における刑法犯発生件数は51,229件であり前年から比較すると減少傾向にはあるが、殺人事件や振り込め詐欺、コンビニ強盗など地域住民に不安を与える事案が依然として多発、また少年犯罪も増加している諸情勢を踏まえ、関係機関・団体と緊密な連絡を図り効果的な地域安全活動を展開していくことが今後も必要であると考えます。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 助成金により市民の安全で安心して暮らせるまちづくりを実現することができ、成果はあがっていると考えます。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 市の財政状況から現状以上の補助金の助成は難しいが、行政負担と住民の地域貢献、役割を明確にすることにより成果の向上が期待できると考えます。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 室蘭・登別両市において、街頭犯罪抑止や子供を犯罪被害から守るため、啓発活動の実施や効果的な地域安全活動を展開しており、行政が支出する最小限の事業費であり削減はできません。

担当グループによる評価

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	近年、治安情勢の悪化による社会不安が増大していることから室蘭登別防犯協会連合会の役割は一層増しており、継続した助成が必要である。
-----------	----------------------	--

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考
-----------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力で推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）